

加計呂麻島／請島／与路島

かけろまじま／うけじま／よろじま

●瀬戸内町

DATA

●位 置	【加計呂麻島】鹿児島市から南へ約450km	【請島・与路島】鹿児島市から南へ約460km
●面 積	【加計呂麻島】77.25km ²	【請島】13.34km ² 【与路島】9.35km ²
●海岸延長(周囲)	【加計呂麻島】147.5km	【請島】24.8km 【与路島】18.4km
●人口(R2国調)	【加計呂麻島】1,080人	【請島】77人 【与路島】70人
●人口密度	【加計呂麻島】14人/km ²	【請島】6人/km ² 【与路島】7人/km ²
●最高 高度	【加計呂麻島】加崎岳326m	【請島】大山398m 【与路島】大勝山297m
●地 形	【加計呂麻島】小起伏山地	【請島】小起伏山地 【与路島】小起伏山地
●主 業	【加計呂麻島】水産業、観光業	【請島】農業、畜産業、観光業 【与路島】農業、畜産業、観光業
●時 間 距 離	【加計呂麻島】 約25分	

【請 島】 約45分 約45分
電美大島瀬戸内町 古仁屋港 請島

【与 路 島】 約1時間40分 約1時間40分
電美大島瀬戸内町 古仁屋港 与路島

●年間月別平均気温/℃
※大島郡瀬戸内町古仁屋船津



この島々には、いにしえに想いをさせる伝統芸能から、近代の戦跡、さらには、忘れられた日本の原風景があるよ!

諸鈍シバヤの面
加計呂麻島(瀬戸内町)



- 国道
- 県道
- その他の道路
- 空港
- 温泉
- 役場・支所・出張所
- 景勝地
- キャンプ場
- 山
- 歴史・文化

徳之島

とくのしま

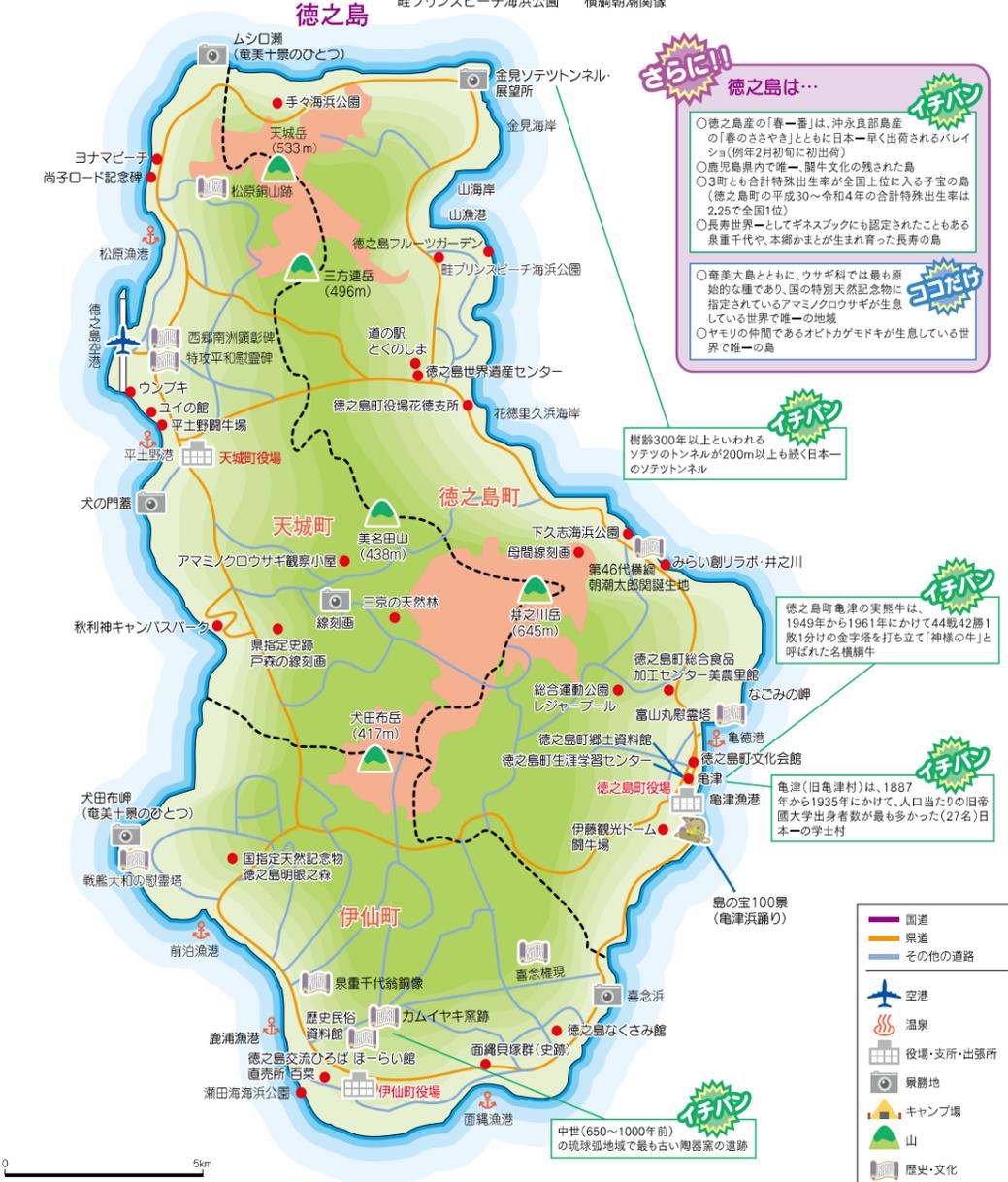
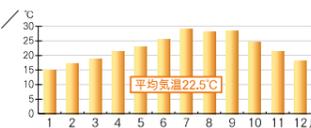
●徳之島町・天城町・伊仙町

DATA

●位 置	鹿児島市から南へ約468km
●面 積	247.85km ²
●海岸延長(周囲)	89.1km
●人口(R2国調)	【徳之島町】10,147人 【天城町】5,517人 【伊仙町】6,139人
●人口密度	88人/km ²
●最高 高度	井之川岳645m
●地 形	小起伏山地、台地
●主 業	農業
●時 間 距 離	約10分 約15時間10分 約15時間20分 JR鹿児島中央駅 鹿児島空港 徳之島

約10分 約15時間10分 約15時間20分
JR鹿児島中央駅 鹿児島空港 徳之島

●年間月別平均気温/℃
※大島郡伊仙町面鏡



徳之島は...

- 徳之島の「春一番」は、沖永良部島産の「春のさやき」とともに日本一早く出荷されるパレイショ(例年2月初旬に初出荷)
- 鹿児島県内で唯一、闘牛文化の残された島
- 3町とも合計特殊出生率が全国上位に入る子宝の島(徳之島町の平成30～令和4年の合計特殊出生率は2.25で全国1位)
- 長寿世界一としてギネスブックにも認定されたこともある泉重千代や、本郷まかどが生まれ育った長寿の島

○奄美大島とともに、ウサギ科では最も原始的な種であり、国の特別天然記念物に指定されているアマミノクロウサギが生息している世界で唯一の地域

○ヤモリの仲間であるオビカケモドキが生息している世界で唯一の島

樹齢300年以上といわれるソテテのトンネルが200m以上も続く日本のソテツトンネル

徳之島町亀津の実熊牛は、1949年から1961年にかけて44頭42勝1敗1分の金手塔を打ち立て「神様の牛」と呼ばれた名横綱牛

亀津(旧亀津村)は、1887年から1935年にかけて、人口当たりの旧帝國大出身者数が最も多かった(27名)日本の学士村

- 国道
- 県道
- その他の道路
- 空港
- 温泉
- 役場・支所・出張所
- 景勝地
- キャンプ場
- 山
- 歴史・文化
- 世界自然遺産登録区域

桂島 獅子島 新島 飯島 P23-24 種子島 馬毛島 屋久島 口永良部島 P25-26 トカラ列島 P27-28 竹島 硫黄島 黒島 喜界島 P29-30 奄美大島 P31-32 加計呂麻島 請島 与路島 徳之島 P33-34 沖永良部島 与論島 P35-36

桂島 獅子島 新島 飯島 P23-24 種子島 馬毛島 屋久島 口永良部島 P25-26 トカラ列島 P27-28 竹島 硫黄島 黒島 喜界島 P29-30 奄美大島 P31-32 加計呂麻島 請島 与路島 徳之島 P33-34 沖永良部島 与論島 P35-36